



茶

Bブロック全作品と講評

www.columnland.net

昔はさつぱりあったらよかった

でも今は珍しくなっちゃったかもね

だって、最近の茶こしは金網が細かくて

湯呑にお茶の葉が入らないんだもの

今田の運勢

「〽軒茶屋」の名前の由来

あなたは、「〽軒茶屋」と呼ばれる地名をいくつ知っているだろうか？東京都世田谷区に三軒茶屋と呼ばれる地名があることは多くの人が知っていることであるが、他にも二軒茶屋や七軒茶屋と言った地名が日本全国にある。駅名として使われている場所が全国で四つ、バス停だと30以上もある。今回は駅名となっている地域において、どうしてこの地名が定着したのか調べて行きたい。

まず、冒頭で述べた、東急田園都市線・世田谷線の三軒茶屋について述べる。この地名は江戸時代信楽・角屋・田中屋と三軒の茶屋が並んでいたこと由来する。また、その頃神奈川県にある大山阿夫利神社へ参拝する人が多かった大山道と町田方面へ至る登戸道との分岐点であり、江戸日本橋から三里程離れている所でちょうど一休みする人が多く非常に賑わっていたそうだ。

次に京都府にある、叡山電鉄鞍馬線の二軒茶屋について説明する。この地は、鞍馬山にある鞍馬寺にお参りする人の休憩場所として柏屋、藤屋という二件の茶屋があったことに由来している。この茶屋のうち、藤屋は江戸時代のうちに断絶してしまったが、柏屋の方は中村屋と名称を変えて今も残っている。

そして、名前は同一だが所在地が全く違い、鹿児島県の鹿児島市宮谷山線にある二軒茶屋についても述べる。この地は薩摩半島に行くための重要な街道に面していて、多くの人が休憩していたそうである。明治・大正時代には動物園があり、動物園に行った人も茶屋を利用してたと予想される。また、この地より2kmほど行った所には、一軒の茶屋が存在していて、一軒茶屋と呼ばれていた時もあったらしい。

最後に、広島県JR可部線にある七軒茶屋駅について説明する。安芸国と石見国を結ぶ街道上にあったこの地は広島を中心部より約三里離れていて、休憩する人が多く、七軒の茶屋が設けられていたものであるが、現存しているものは一軒もない。

以上で見てきたとおり、江戸時代に街道の主要地点として多くの茶屋が集まっていた賑わっていた所を「〽軒茶屋」と呼んでいるということがよく分かる。しかし、このような地名のつけ方には戸惑いを感じてしまう。三軒茶屋の付近にはもともと太子堂という地名が存在しているし、二軒茶屋付近は京都では市原、鹿児島では宇宿、七軒茶屋のあたりは緑井という地名がある。もともとあるその地域の特徴を生かしている地名をわざわざ変えて、どここの地域にでもありそうな、ごくありきたりな地名にしてしまうのではその地域での文化をなくしてしまうことにも繋がりがかねない。そのため、もつとその地域の文化を元にした地名を大切にすべきであると思う。

「お茶」って「茶」
本気で茶飲む人はいないよな

喫茶店のくせに

1番人気メニュー：ホットコーヒー

って意味わかんなくね？

茶色じゃねえのもあるのに

「お茶」って名前付けたの誰だよ

もうちよつと俺らのこと大事にしてくれてもいいんじゃないか

『お茶たちのつぎやき』

雨と木と土

私たちは美術館に行った。絵画をただ眺めていた。

ふとみつけた「雨と木と土」という作品。緑と茶色の使い方がきれいな作品。この絵を見て、これまでの思い出がどっと私に迫る。

小学校。そこそこ緑が多かった私の小学校の校庭には、隅の方に木があった。休み時間には、どんな天気になろうと休み時間に放課後に、みんなで外で遊んでいた私たちがいた。服を茶色く、どろまみれにして帰ると必ず怒られた。みんなどうしてるのかな。

初恋もその頃だ。好きだったあの子どもどうしてるのかな。

高二の五月の帰り道。初めて付き合った人と、初めて言葉を交わした日。彼女は突然降り出した雨に焦り困った様子で学校の玄関にいた。これ貸しますよ。私はそう言って折りたたみ傘を渡し、駆け足で家へと帰った。雨にあたらないように、できるだけ緑色に茂った木の下を通った。家に着くと制服は濡れて、スラックスの裾は茶色くなって泥をかぶっていた。母からは、小学生じゃないんだから、と小言を言われた。

彼女が後輩だと知ったのはその次の日であり、付き合い始めたのはその一か月後で、別れたのは私が高校を卒業した三月。エンキョリレンアイなんて続かないよ。遠くの大学に行くことになった私が、そう押し切って彼女を泣かせたことは心の傷である。

多くのセピア調に褪せた思い出の場面が押し寄せて私を襲い、思わず絵から目を離した。涙目になった顔を、今日のデートを誘ってくれたこの娘に見せないように。

「どうしたの。」

すぐには、答えなかった。話す声が震えそうだったから。

「なんでもないよ。」

そう言って、次の絵のもとへ行った。

この日の帰り道、茶封筒と便箋を買って、彼女への手紙を書く。

「元気でしょうか。実家に帰ったとき、会いに行ってもいいかな。」

どう考えても私のわがまま。

送るべきかどうか。外では急に雨が降り出した。

Boston Tea Party

ボストン港で最高の夜を過ごしましょう！

こんにちは。みなさんは紅茶は好きですか？私は大好きで毎日飲んでいます。近日、イギリスでは新たに茶法という法律が制定しました。これによって東インド会社は市場価格の半額で紅茶を売るそうです。確かにいつもの半額で紅茶を飲めるのはうれしいことです。しかし、これはイギリスが植民地の貿易の独占する第一歩です。トランプにまで税金をかけるようなイギリスの暴挙をこれ以上野放しにしておくわけにはいきません！今こそ私たちは立ち上がるべきなのです！12月に茶を積んだ東インド会社の貿易船がボストン港に停泊します。私たちでお茶の荷揚げを食い止めましょう！

日時 1773年12月16日 日没後

場所 ボストン港に停泊中の東インド会社の貿易船

参加資格 次の条件に一つでも当てはまる人

- ・とりあえずイギリスが憎い人
- ・日頃のうつぶんを晴らしたい人
- ・茶箱を誰よりも遠くに飛ばす自身がある人
- ・ボストン港で紅茶の香りを楽しみたい人
- ・ただ騒ぎたい人

服装 アメリカインディアンのコスプレ

私たちがボストン港をティーポットにしましょう！
みなさんのことをお待ちしております！

Have a Nice Day!

混ぜるな危険！

減らしたお茶と焼いたお茶を用意します

減茶

焼茶

よくかき混ぜましょう(混ぜながらπを取り除くのがコツです)

減茶 × 茶 □

おや？減茶苦茶になってしまいました

減茶苦茶

空になった湯呑を置き、ふと思った

あとどれくらいなのだろう

僕はあとどれくらい彼女とこうしていられるのだろうか

彼女とこうしていることが当たり前だと思っていた

ただこうして二人で縁側に座ってお茶を飲む

時々お茶菓子をほおぼる音しかしない、静かでのどかな時間

僕の湯呑が空になると、彼女がそっとお茶のおかわりをついでくれる

そんな、彼女と心の交流ができる至福の時

あとどれくらい続けられるのだろうか

もうそんなに長くはない

どちらかが先にあっちへ行かなくてはならない

どちらかが、一人ぼっちになるだろう

彼女を置いて、向こうへ行けるのか

彼女がいないこの世界にいられるのか

そんなこと、できるわけ…

そのとき、自分の湯呑がまだ空なのに気づき、一瞬ドキッとした

あわてて隣に目をやると、彼女はいつも通りそこにいた

優しく、安心しきった表情でうたた寝をしていた

ほっと胸をなでおろし自分で自分の湯呑に茶をついだ

「あっ」

自分の湯呑に茶柱が立っていた

しかも二本、互いが互いに寄り添うように

二本の茶柱は、微妙な均衡を保って浮いているだけのはずなのに

なぜか、それらはずっと二本で一緒に浮いていられるような気がした

そんな茶柱の様子を僕はじっと見つめていた

さっきまで何を考えていたのか、もう忘れていた

思い出そうとしたが、上手くいかない

まあ、たいしたことじゃないのだろう

この茶柱に比べれば

古風な夏唄

Yo: その可愛いネエちゃん
俺と一緒にお茶をしねえか

Sol: (心)は真夏の砂浜

恋とビキニのパラダイス

そのガリガリもやし野郎も
イカレタ顔した黒ギャルどもも
今夜は一緒にパーリナイ
朝まで耐久いいんじゃない

このままいつきに

イケイケつちのこ

Ah

次の日出逢った運命の子
全然タイプじゃねえのになんか
めっちゃ気が合うような気がして
無敵になれたような気もして

付き合って3回目の夏

また同じ暑い日同じ海

やってきました二人で

見渡すビーチはノーチェンジ

But 心の中は全く変わって

好きなのは一人だけ

奴無し一人で生きていけねえ

もう好きになりすぎちまった

あいつのためなら何でも尽くそう

そして絶対に守ろう

勝手に誓いを空にたてながら

「俺はマジで付き合いたい。遊び

とか馴れ合いとかじゃなくって、

真っ向から付き合いてえ」

するとお前は少し微笑んで

「真面目なんだね。昔と変わった

ね。ほんとにありがとう。これか

らもよろしくね。」

結婚、就職、定年、時は流れ

お前は死んだ。

いつしか俺も消えて

二つの充実した soul は

どこかへ飛んでった——

Ho: 今年もキラつく太陽

いつの時代も変わってないよう

だけど今年は特別

一組の男女がくつつく

それはまるで

前世からの

運命のようで

大学進学でこの春東京に上京した。

思い切って髪を茶色に染めた。

慣れない自分の姿だけじゃなくて、何か違和感を感じてた。

夏休みが来て、実家に帰省した。

「あんだ何だい、その髪の色は。」

「大学では皆染めてんだよ、黒髪とかかっこ悪いだろ。」

「その変な色の方がよっぽどかっこ悪いわよ。」

「母さんは田舎のおばさんだから、

都会の事情が分かってねえんだよ。」

「皆はあんだの髪の色なんかじゃなくて中身を見てんだよ。

そうやって外見だけ取り繕ったって何になるんだい。」

心にグサツと来るものがあった。

髪を染めて、外見を良く見せようと躍起になっていた。

けど、なにかしつくりこなかったんだ。

周りに歩調を合わせて、作り笑いを浮かべて。

そういうやここ数か月、俺は何回心から笑えただろう。

周りに自分を良く見せようと思うことだけ考えてた。

周りに置いて行かれるのが嫌だった。

集団の中に埋もれて、ただ安心感を得たかったんだ。

でも、気づいたら俺は気疲れしかしてなかった。

俺は髪だけじゃなくて、心まで茶色い、よどんだ色に染まりかけてた。

「家帰ったら黒染めするかな…。」

東京に戻る飛行機の中で、俺は一人つぶやいた。

ここ数か月で一番、清々しい気持ちがあった。

『赤茶色の世界で』

砂埃が収まった後には、ただ茶色の風景が広がっていた
誰もこの一步が偉大なものと賞賛してはくれまい
それでも私は使命のためにこの一步を踏み出した

この地は赤茶色で満たされている
生命の息吹も思いつかない
むしろそれ以外の色は空の色の違いしかない
先人たちはこの地は何を見出したのだろう
もしかしたら、戦神の流した血と思っただのかもしれない

多くの同胞がこの地を調べるために訪れ
消息を絶った
何があったのか

私には彼らは勇敢に立ち向かったとだけしか知らされていない

ここに来るまでには様々な困難があった
こんな場所に生物がいるはずない
こんな場所を調べてなんになる
そんなヤジも飛ばされた
果たして本当に辿りつけるのか

しかし私の使命はここに来ることなのだ
そしてここにたしかに生物がいたと示すことだ

おそらく創造主のいる世界には戻れないだろう
しかし、私は歩み続ける
私は火星探査機

命尽きる時まで、仕事が終わらないのだから

【司会】今週もはじまりました歴史対談、今日はまずは天下人、豊臣秀吉さんと彼の茶道の師であった千利休さんでお送りします。さて、お二人の共通の話題といえばやはり茶道ですが、茶道の先生という視点から見た天下人はどんな人でしたか、利休さん？

【千利休】そうですね、最初はまじめな方だったんだけどね、なんか突然おかしくなってね。『俺は黄金でできた茶室を作る！』とか言い出した時はもうさすがにあきれましたよ。何考えてんだって話ですよ。

【秀吉】いや、だって俺の家昔から貧乏でさ、もう天下統一しちゃったからにはパーッと贅沢したいじゃん。でも何にお金使えばいいかわかんなくてさ。だからとりあえず金ピカで派手ならかっこいいじゃんって思ったんだよ。

【千利休】だからってやりすぎでしょ。あんな環境じゃ落ち着いてお茶もたてられないよ。光反射しまくるから目は疲れるし、しかも小道具まで全部金でしょ？重くないの？

【秀吉】いや、小道具は金箔使ってるからそんなに重くはないけど、どっちかっていうと光の反射のほうが大変だったな。おかげでいつも目がしょぼしょぼして顔のしわがさらに増えちゃってさ。淀さんに『さらにサル顔になった』、って言われた時は本気で泣きそうになったよ。

【司会】なるほど、やはりあそこまで目立つものを作るといろいろと苦労が多いみたいですね。確かにあまりに豪華で派手な金色の建物は周りの人々から苦情が来ることありますからね。

【義満】えっ、呼んだ？

【AD】あつ、すみません足利さん、出番まだなんで、ちよつとスタジオ勝手に上がられると困ります。

【司会】え、少々映像が乱れました、誠に申し訳ありません。それでは今日の対談のメインテーマは、こちらです。

《権力者はなぜ金色を好むか》

前世

高き山に植えられ、観音ごとき清泉に恵み
みどりに染められ
雄大な希望や自由を潜め
静寂なり始まり

深き窯に投げられ、地獄ごとき火に耐え
にこりをつけ
洗練される身、壊滅される心

終わりになき歩き

今世

沸かすお湯を浴び、湯に浮かび沈み
乾き身を痛め、心の苦みを浸みだし
世に苦しまれ、世に癒され

終わりになき待ち

紅色花を羨み、空の動きを映し
苦みを飲まされ、身が泥に埋まれ
無味になり、無欲になり

言葉なき終焉

そう、解られたら
もう、来世はいらない

茶葉のおもい

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
		まじょコメント		
A01	無題 (伊藤/伊右衛門)	10 pt	4 位	2 sp
		<p>シンプルに、すんとツボを衝いてきました。まさに表紙のための作品。クリーンヒットで4位です。</p> <p>特別賞：生茶も入れてあげて賞（かわいそうだから）濃い目の賞（濃くなったから）</p>		
A02	霊界からの音楽	5 pt	7 位	1 sp
		<p>2番、正統派粹入ります。しっかり調べて、きちんと分かりやすく組み立てた王道正統派。慎重に断定を避けるなど、書き手さんの誠実な仕事ぶりが光ります。</p> <p>人智を超えた何か、音楽という霊的なものだからこそ、ふっと信じたい気持ちにさせられますね。</p> <p>特別賞：まさかのブラウン賞（名前が「茶」だから）</p>		
A03	VERY SWEET !	0 pt	11 位	0 sp
		<p>あまーい！ TA一同絶叫身もだえ！ でも残っちゃいました。</p> <p>わざと失敗してるよね、確信犯くん。</p> <p>この恋、実るまでに処理役くんが、ぶくぶくに肥え太ってしまいそうですけれど、いいの？</p> <p>イチオシフレーズ：「私はありったけの砂糖をぶち込んだ。」</p>		
A04	夏の終わり	9 pt	5 位	0 sp
		<p>残り火が受け継がれてゆくというラストのイメージがとてもうつくしく心に残りました。</p> <p>悲しいストーリーなのに、すっきり浄化された仕上がりが好印象です。死者へ香華を手向けるって、輝きを受けとることなのですね。墓標の輝き、いつまでも。</p> <p>イチオシフレーズ：「彼女の火は永遠に尽きることはない」</p>		
A05	天下一茶道会決勝戦	13 pt	3 位	1 sp
		<p>わはははは。ノリ最高です！</p> <p>サウザンド利休何それ？ とノッケから驚掴みにされ、一日の紅茶にダブルインパクト、ぐいぐい押しまくられて、ラストで奥義披露。</p> <p>けっこうなお点前で、ブロンズ・メダルとイチオシフレーズ大賞ゲットです。おめでとう!!</p> <p>特別賞：サウザンド利休賞（サウザンド利休過ぎる）</p> <p>イチオシフレーズ：「珠光の教え」「熱い熱い（←5に対して） 苦しい苦しい（←9に対して）」「茶葉二倍（ダブルインパクト）」×4 「サウザンド利休」×2 「一日の紅茶」</p>		
		3 pt	9 位	0 sp
		見た目より味ってこと、たしかにありますよね。懐か		

A06	茶色のお弁当	<p>しい味ほど、そんな傾き。 ほんのり郷愁を誘う話題提供でした。 茶色いおかずって何だろう。肉じゃがとかきんぴらとかなのかな。お料理の話題って具体的にすると、より共感誘いやすいですよ。</p>
		<p>0 pt 11 位 0 sp</p>
A07	何茶って	<p>じんわりと展開して、すぱんとはじけてオチ。運び方、王道です。 豆知識的に、お茶の淹れかた伝授も兼ねているのが新しい工夫として光りました。 そうそう、TAさんが全員「嗚呼」の「嗚」の字を、今まで「嗚」だと思い込んでおられたのは秘密です。カラスだからね。 イチオシフレーズ：「何茶って」×2</p>
		<p>14 pt 2 位 0 sp</p>
A08	告白	<p>ふたりだけのお茶席のはりつめた緊張が、ラストでぷつり。 オチは（たぶん）みんなの予想の範囲内なのだけれど、お点前の所作など、描写の細やかさで、くつきり彼女の魅力が引き出されています。 なぜだかTA陣との波長がみごとにシンクロするこの作者さん、勢いが止まりません。 作者バレをものともせずシルバー・メダルです、おめでとう!!</p>
		<p>7 pt 6 位 6 sp</p>
A09	午後のカフェテラス	<p>甘い連打で行きましょう。 こちらは、もっと過激。なにしろ口移しですからね。しかも窓際席で。 どこまでエスカレートするのか、未おそろしや。命はたいせつにね。 案の定、フロアは大沸騰、めでたく今週の最多特別賞です。美咲ちゃんによろしく。 特別賞：美咲賞（美咲かわいい）激甘で賞（爆発しろ!!毒入りだよw）リア充爆発しろ！賞（読んでて辛くなるくらい）妄想乙!!賞（あまりにもありえないので、逆にさすががしい）イヤー君賞（イヤー君に聞いてください）俺達の期待を返せ!!賞（9 10 11同時受賞 9,10の連携がすばらしい.11はおまけ） イチオシフレーズ：「熱い熱い（←5に対して）苦しい苦しい（←9に対して）」「今日の紅茶は美咲の香りがした。」</p>
		<p>3 pt 9 位 1 sp</p>
A10	茶色い幻影	<p>夢オチ上等。色で妄想を結びつけたところが工夫でした。 それにしても、カタイ机が、ふわふわブロンズに見えてしまうなんて、かなりお疲れのもようです。おだいじに。 特別賞：いろいろつつこみどころまんさいで賞（ディスリでいちばんもりあがった。作者さんゴメンネ笑）俺達の期待を返せ!!賞（9 10 11同時受賞 9,10の連携がすばらしい.11はおまけ）</p>
		<p>4 pt 8 位 4 sp</p>
		<p>もっともらしく学問論争でっち上げ。両者の主張バト</p>

A11	今こそ学問の力を	ルがおもしろい。 小さな話題をわざと大きな器に乗っけてみる。楽しさ全開のお茶の水博士、特別賞もたくさんもらって、なんといっても登場のタイミングが最高でしたね！ 特別賞：とある賞（とある学者って誰だよ）書記の私 が個人的に好きで賞（最後の最後までこの作品をおしたのですがね。ベスト3に入らなかった）どっちでもいいで賞（どっちでもいい）準正統派賞（正統派と見せかけて実はくだらない。）俺達の期待を返せ!!賞（9 10 11同時受賞9,10の連携がすばらしい.11はおまけ） イチオシフレーズ：「お茶の所有するところの水」
A12	茶の茶話会	22 pt 1 位 0 sp ラストはお茶さん達オールスターズキャストでの賑やかトーク。 颯爽と登場したはずの麦茶くんのかわいそうな末路に大爆笑です。 おあとがよろしい今週の裏表紙でした。 やりましたね！甘いがたくさん蹴散らして、ゴールド・メダルの獲得です。麦茶くんの首にかけて「金の麦茶」にして差し上げてください。 イチオシフレーズ：「オウノオオオオーーーー」

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数 まじよコメント	順位	特別賞
B01	今日の運勢	1 pt	12 位	0 sp 茶柱という、とても身近な現象に目をつけた観察眼が光る今週の表紙です。 そういえば、今どき珍しいのかも。手の中の湯呑みの小さな偶然に夢を託した先人たちの智慧に思いを馳せました。
B02	「~軒茶屋」の名前の由来	3 pt	9 位	1 sp 2番、正統派粹入ります。 地名に着目。そのユニークさが◎。 そして、とてもていねいに調べて日本全国豆知識ゲットのお得感を提供してくれた緻密な仕上がりにも◎。 まとめもちゃんと添えて、重厚堅実な仕上がりです。この調査スキルは、さすが6類！ 特別賞：正統派賞（正統派だから）
B03	お茶たちのつぶやき	2 pt	10 位	0 sp 広がりすぎたがゆえに、もとの意味が忘れられたり拡大したり。 そんなミスマッチをさくっと笑いに仕立てて、とても読みやすいレイアウト、いい仕事ぶりでした。
B04	雨と木と土	2 pt	10 位	1 sp 一枚の絵から不意打ちのように蘇ってくる過ぎ去りし日々。こまやかな描写で、しっとり伝わってきます。 たぶん出さないのかな、この手紙。 特別賞：送ったほうがいいで賞（未練は残さない方がいいよ）
		17 pt	1 位	4 sp 史実をもじった狙いgood。インディアンコスプレとか、こまかいところまで行き届いた仕上がりで、キャッチコピーもぴたりはまっています。 こんなにじょうずに誘ってもらえたら、お祭り騒ぎに参

B05	Boston Tea Party	<p>加したくなりますね。歴史を変えるお祭り騒ぎなら、なおさら燃えます。</p> <p>歴史好き(?)のBブロックで大ヒット、おめでとうゴールド・メダル!!!</p> <p>特別賞：ユーモア賞(ぜひ参加したいから) 櫻井賞(ひみつの嵐ちゃん) ぜひ参加しま賞 歴史は苦手な賞(5/11同時受賞 我々の班は歴史が苦手だから)</p> <p>イチオシフレーズ：「ボストン港をティーポットにしよう」</p>
B06	混ぜるな危険!	<p>17 pt 1位 3 sp</p> <p>すごい! こんなマジックができちゃうんだパチパチパチ。</p> <p>グレートなアイデアを、よけいな説明いっさい抜きでシンプルに視覚的に見せて、実験大成功!</p> <p>あざやかなお手並みに満場の拍手です。おめでとうゴールド・メダル!!!</p> <p>特別賞：「茶」を使って欲しかったで賞(茶の字だけそのままがかわいそうだったから) 混ぜま賞(よく考えました) よくみつけたね賞(よくみつけたと思った)</p> <p>イチオシフレーズ：「滅茶苦茶」×2</p>
B07	無題(縁側でお茶)	<p>5 pt 8位 1 sp</p> <p>いいなあ縁側でほっこりお茶。誰しも憧れる理想の老後イメージでしょう。</p> <p>寄り添った茶柱が、しあわせ感をくっきり具体的に見せてくれます。</p> <p>これだけのボリュームの文章だったら、やっぱりタイトルは欲しいところ。</p> <p>特別賞：せつないで賞(せつないです)</p>
B08	古風な夏唄	<p>8 pt 4位 2 sp</p> <p>時間の飛びっぷりがすごいですね。つきあい始めてから、あっという間に一生が終わって、なんと来世へ。</p> <p>ラップに乗せて気分よく、その夏らしいはじけっぷりが爽快です。</p> <p>つちのこ大ヒットで、みごとイチオシフレーズ大賞です。おめでとう!!</p> <p>特別賞：ラップされた賞(みごとに古風なラップだから) 古風で賞(笑)(そのまんま)</p> <p>イチオシフレーズ：「イケイケつちのこ」×6 「Yo! その可愛いネエちゃん俺と一緒にお茶をしねえか」×2 「二つの充実したsoulは～」</p>
B09	無題(髪染め)	<p>8 pt 4位 1 sp</p> <p>北海道かな、飛行機だし、お母さん方言じゃないし——などと想像しました。</p> <p>都会で背伸びした外見。さっぱり捨ててしまえば、いっそすがすがしい。体験談として一人称で語ることで、説教くさくなく伝えることに成功しています。</p> <p>特別賞：深イイ賞(深イイよね)</p> <p>イチオシフレーズ：「皆はあんたの髪の色なんかじゃなくて中身を見てんだよ～」</p>
B10	赤茶色の世界で	<p>6 pt 6位 0 sp</p> <p>あたかも、はやぶさ。</p> <p>火星探査機の孤独と使命感。</p> <p>アームストロング船長だけが偉大なんじゃないよと、声高に自らの手柄を吹聴したりしない無数の探査機たちの〈思い〉へと誘ってくれます。</p> <p>宇宙的静けさのなかに置かれた格調高いフレーズたちで</p>

		した。 イチオシフレーズ：「しかし、私は歩み続ける」
		15 pt 3 位 2 sp
B11	権力者はなぜ金色を好むか	金閣をからめたところがワザですね～。 歴史いじりの賑やかさ、とても親しみやすいTV番組の気分で伝わってきます。 それにしても先週以来歴史物、ちょっとしたブームでしょうか？ ネタの宝庫ですからね。未履修のかたがたも、どしどしお持ちくださいませ。 「金」とはいかなかったけれど、ブロンズ・メダルの輝きです。おめでとう！ ナイスアシストの義満さんによるしく。 特別賞：義満の登場が良い賞（義満の登場、ADのツッコミがよい）金閣寺で賞（えっ、呼んだ？）歴史は苦手 賞（5/11同時受賞 我々の班は歴史が苦手だから） イチオシフレーズ：「権力者はなぜ金色を好むか」
		6 pt 6 位 0 sp
B12	茶葉のおもい	気分は祇園精舎。 観音に清泉、深き窯に心の苦み。古風な言葉で茶葉の誕生から終焉までを追いかけて、ひとつひとつのフレーズに凝縮されたイメージの豊饒さに酔います。 秀句の連なり、さすがの留学生さん！ な今週の裏表紙でした。